



令和4年度 食品ロス削減推進表彰 審査委員会委員長賞 受賞

Hospitality Restaurant

Royal Host

ロイヤルフードサービス株式会社が運営するロイヤルホストで取り組んでいる環境省mottECO導入モデル事業において、「食品ロス削減推進表彰」審査委員会委員長賞を受賞いたしました。

なお、この取り組みは、以下の4社との協働で2023年2月まで進めています。

ロイヤルホールディングス株式会社 株式会社セブン&アイ・フードシステムズ SRSホールディングス株式会社 日本ホテル株式会社

この取り組みは「食品ロス削減」という大きな社会課題に対し、事業者がmottECO導入と拡大を通じ、競合関係を超えたパートナーシップでその解決を図るものです。



写真①

「mottECO」は、ドギーバッグに代わる新たな名称として環境省が認定し「食べ残しは自己責任で持ち帰りごみにしない」消費活動を広げる取り組みです。mottECOには「もつとエコ」「持って帰ろう」というメッセージが込められています。



「mottECO」のロゴは、食べ残しを持ち帰ると、美味しく笑顔、無駄がなくて笑顔、自分もエコに貢献できたことに笑顔、と人々が笑顔になることを表現したデザインとなっています。

また中小・個人飲食店への浸透を目的に、告知ツールや、環境に配慮された持ち帰り容器等の共同制作・共同購入、大学や高校等の教育機関・自治体等への啓発活動等を実施しています。



2022年7月よりロイヤルホスト全店舗においてmottECOを導入し、お客様が食べきれない料理のお持ち帰りをご希望された場合、環境に配慮された共通の専用容器(写真①)をお渡しし、お客様ご自身で料理を移し替えていただき、お持ち帰りいただいております。



今後もロイヤルグループでは、食品ロス削減など事業を通じた社会課題解決とステークホルダー全体の持続的成長の両立を実現するため、事業活動とCSR活動を両輪としたサステナビリティ経営に取り組んでまいります。

ロイヤルグループのCSR情報などを配信中⇒⇒⇒Click!



ロイヤルグループは国連が定める2030年までのSDGs達成を目標とし、食品ロス削減と脱プラスチックの活動を推進することでSDGsの目標12.14.17に貢献します。

